

学校だより 4月号

令和6年4月8日発行

和歌山市立楠見東小学校

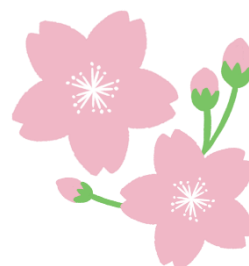
ご入学・ご進級 おめでとうございます

学校長 塩谷裕子

春風が気持ちよい季節となってきました。明日、52人の新入生を迎え、全校児童341人で令和6年度の学校がスタートします。

新1年生の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。子どもたちは様々な期待と不安を感じていることでしょう。子どもたちの気持ちに寄り添いながら、楽しく学校生活が送れるよう、教職員一丸となって頑張っていきます。

また、進級された在校生の保護者の皆様、進級おめでとうございます。新しい教室、新しいクラスの仲間、新しい担任等、楽しみいっぱいの新学年を迎えたことと思います。このような子どもたちの思いを受け止め、応えていけるよう決意を新たにしているところです。どうぞよろしくお願いします。



春のスイッチ
高階 紀一 (たかしな きいち)
春になったら
花が
いつせいにひらく
どこかで
誰かが ポンと
スイッチを入れたみたいに
ぼくにも
こんなスイッチあるのかな
長い冬が過ぎ
いつせいに
ぼくのひらくような日が
いつか
ぼくにもくるのかなあ

「花」には春を感じて花を開くスイッチがあります。「人」には、春を感じて心を前向きにするスイッチがあります。心のスイッチを押すためには、自分が目指す目標をはっきりさせることが大切です。どんな自分になりたいのか、どんな1年にしたいのか、目標を定めましょう。楠見東小341人の子どもたちの心のスイッチは全部で341個。このスイッチを全員で一斉に押して、新学期をスタートしましょう。そして、「学校が楽しい、明日が待ち遠しい」そんな学校をみんなで作りましょう。

最後になりましたが、すべての教育活動は、家庭・地域の皆様に支えられてこそ大きな成果につながります。子ども達一人一人の笑顔が輝く一年となるように、教職員一同、誠心誠意努めてまいります。皆様方の変わらぬご理解とご協力をお願いいたします。

